



題字 中学部 小島 由喜

# ゆめをのせて

十日町市立ふれあいの丘支援学校  
令和6年7月1日発行 vol. 3

令和5年度「いじめ見逃しゼロ標語・ポスター」金賞受賞小学部共同作品

## 【中学部】6月25日商店街訪問



6月25日（火）、中学部が今年度1回目のショップバッジ製作のための商店街訪問を行いました。4つのグループに分かれてお店を訪問しました。役割を決めたり、挨拶の仕方やセリフの練習を行ったりして当日を迎えました。緊張しながらも練習の成果を精一杯発揮しようとする真剣な姿が見られました。今年度から、お店の方からも「挨拶の仕方、返事、身だしなみ、態度」などを評価していただき、それを学習に生かしていく予定です。生徒の成長が今から楽しみです。

## 【小学部】6月26～27日宿泊体験学習



6月26日（水）～27日（木）、小学部3年生～6年生が、高柳の県立こども自然王国で宿泊体験学習を行いました。1日目は野外炊飯、ウォークラリー、キャンドルサービス、2日目はフォトフレーム作りを行いました。集団生活の中で、自然を楽しむ、仲間と協力する、進んで行動するを目標に過ごしました。子どもたちは、それぞれ自分の役割に責任を持って取り組むことができ、成長を感じる充実した2日間となりました。



# なんか そんな感じ、それがいいんだよね～

～ 子どもたちの感性って、素晴らしい!! ～

校長 上松 武



新型コロナウイルス感染症が流行り始めたために、十日町小との共有スペースで両校の児童生徒が自由に遊ぶことを制限してきました。しかし、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、感染状況がここ最近落ち着いてきていることもあり、6月10日(月)から「ふれあい広場」を自由に交流できる場として、毎日昼休みに使用できるようにしました。早速、十日町小4年生とふれあいの児童と一緒に嬉々として遊ぶ姿や、校舎内を探検する姿が見られました。

の児童と一緒に嬉々として遊ぶ姿や、校舎内を探検する姿が見られました。

毎年感じるのですが、十日町小の児童は心の垣根が低いと感じます。特に、今年の4年生の姿を見てそう強く思います。障害のあるなしに関わらず、全速力で鬼ごっこしたり、大きいボールをバレーボールのようにして遊んだり、目線を同じ高さにしておしゃべりを楽しんでいたりする様子が、実にすがすがしく、変に気を使っていなくて、自然なのです。十日町小に勤務したことがある当校職員に聞くと、コロナ禍前には、このような雰囲気や関係性が日常的に見ることができた光景だったそうです。

十日町小4年生がどんなことを考えながら、そして何を感じながら、毎日の昼休みをふれあいの児童生徒と遊んでいるのか、生の声を聞いてみました。

(校長)「どんなことを考えながら、昼休みに遊んでいるの?」

(児童A)「協力したりゆずったりして遊んでいて、みんながにっこり笑顔になったりするのがうれしいし、楽しい。」

(児童B)「なかよくできるし、友達になれる」

(児童C)「そうそう、なんか、そんな感じ。それがいいんだよね～」

「自分が行動したことで相手が喜ぶ。その喜んだ様子を見て、自分も喜びうれしくなる。」十日町小の子どもたちはこのように人をうれしい気持ちにすることが自分の幸せだと感じているのではないかと思います。そしてこの先、城ヶ丘の子どもたちが、誰にも優しい社会にしていくようになっていくのではないかという気がしてなりません。

「なんか、そんな感じ」 この感性がとても心地いいです。

## ~~~~~ ちょっと先の話、でも大事な話② ~~~~~

Q 県立川西高等特別支援学校の多くの卒業生は「就労継続B型」へ就労していますが、どんなことをしているのですか?!

A 就労継続支援B型の事業を行っている事業所は下の表のとおりです。一般企業などで雇用契約を結んで働くことが難しい方に対して、就労の機会や生産活動の場を提供します。働くために必要な知識やスキルを身につけられるよう訓練したり、支援を受けたりすることができます(参考:十日町市ホームページ)。



(↑ワークセンターなごみホームページ)

- ①エンゼル妻有    ②ワークセンターなごみ    ③ワークセンターかわにし    ④なごみの家
- ⑤ワークセンターなごみわかふえ    ⑥ケアホームげじょう    ⑦ワークセンターあんしん
- ⑧きぼうワークス    ⑨工房なかさと    ⑩しぶみの家(松代)    ⑪工房ぼちぼち(下条)

# 保健の窓

6月は校内で歯と口の衛生月間とし、全校朝会・各教室で歯科指導を行いました。

指導内容は、①歯肉炎の予防、②歯ブラシのチェックです。

具体的な内容は、

## <①歯肉炎の予防>

- ・1日3回歯みがきをすること
- ・ブラッシングは力を入れすぎずにこまかく動かすこと
- ・歯と歯ぐきのさかいめもみがくこと
- ・えんぴつ持ちで、歯ブラシを持ってみがくこと

## <②歯ブラシのチェック>



歯ブラシの毛先を確認しました。力を入れすぎてみがいたり、歯ブラシをかんでしまったりしたために、すぐに毛先が乱れてしまう場合もあるようです。

毛先の乱れた歯ブラシでは、みがき残しが多くなり、歯ぐきを傷つけてしまいます。毎週末歯ブラシセットを持ち帰りますので、歯ブラシを確認し、必要であれば新しい歯ブラシに交換するようお願いします。



## 歯科アンケートから

ご家庭で仕上げみがきをしていますか。

	毎日 している	時々 している	して いない
小学部	9人	5人	2人
中学部	8人	4人	4人
計	17人	9人	6人



仕上げみがきを毎日又は時々している人が多く、普段からお子さんの口腔ケアに関心持って仕上げみがきをしている様子が伺えます。

今年度の歯科健診の結果、う歯（むし歯）のある児童生徒の多くが、奥歯にう歯がありました。歯ブラシが届きづらくて上手くみがくことができていないと思われるようです。

お子さんがみがいた後に、不足しているところは仕上げみがきをお願いします。きれいにみがくことができたところは、お子さんに教えてあげると、子どものやる気も上がると思います！

## 今後の予定

## お知らせ

### 7月の予定

- 1 (月) 外国語活動②
- 2 (火) 川西高特オープンスクール
- 5 (金) セタパーティー(小学部・十小4年)
- 8 (月) 13日の振替休業日
- 13 (土) 授業参観日 PTA親子行事  
引き渡し訓練
- 24 (水) 1学期終業式

### 8月の予定

- 2 (金) 同窓会発足式及び総会  
ほほえみ夏祭り
- 22 (木) 個別懇談週間② ~26日まで
- 29 (木) 2学期始業式



### ふれあい & 十小

#### 大地の芸術祭 合同制作活動

6月5日(水)、大地の芸術祭に向けて、十日町小とふれあい合同制作活動「みんなで作ろう1000のフラッグ」が行われました。当日は、プロデュース作家として、中里繪魯州様から子どもたちの指導をしていただきました。ふれあいと十小の子どもたちは、やまびこ班に分かれて、フラッグに思い思いの絵や文字などを描くなど、仲間との創作活動を楽しみました。制作した作品は、7/13から開催する大地の芸術祭2024に出展される、「メリーゴーランド型の作品『くるくるさんば』」や、会場の装飾として用いられる予定です。是非、子どもたちの作った芸術を觀賞していただけるとありがたいです。



#### 編集後記

6月17日(月)にPTA三役会があり、7月13日(土)のPTA親子行事や、PTA主催の学習会についての話し合いが行われました。たくさんの意見が出されるなど、とても熱心な話し合いの結果、今年度のPTA親子行事は、「親子で楽しむ『ふれあい ミニオリンピック』」に決定しました。①EXダンス、②チェッコリ玉入れ、③ふれあいトルネード、④大玉転がしリレーを赤白に分かれて、親子で楽しみながら行う予定です。当日は、活動できる服装と内履きのご準備をよろしくお願いいたします。



十日町市立ふれあいの丘支援学校

〒948-0022 新潟県十日町市学校町1丁目614番地32

TEL 025-752-7471 FAX 025-752-7472

✉ fureainooka-tk@edu.city.tokamachi.niigata.jp

